

令和4年7月4日

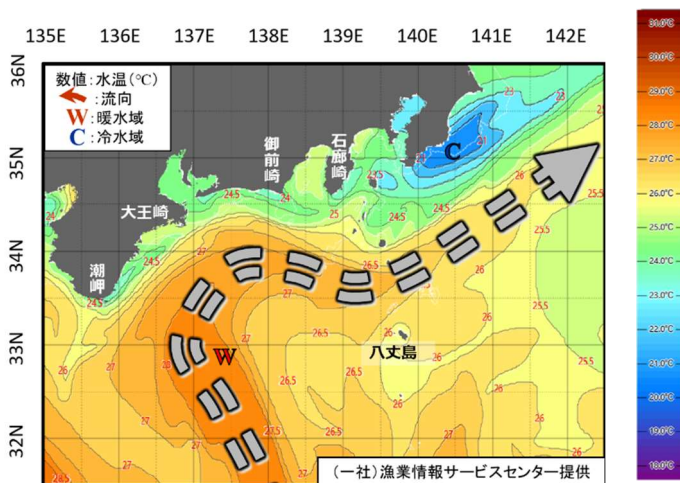
＜黒潮流路＞

7月4日の人工衛星画像によると、黒潮は室戸岬沖から南下を始め、熊野灘沖の北緯30度付近を通って、北緯34度付近まで北上し、御前崎沖に接近した後、房総半島沖へ流れています。現在の流路は、流軸が御前崎沖の北緯33度以北を通過するAs型流路となっています。

＜渥美外海の状況＞

現在、黒潮が渥美半島に接近しており、渥美外海では暖水波及が強まっています。熊野灘及び遠州灘沖では、湧昇が生じており、水温が低下しています。流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差は依然低い水準で推移しており、大蛇行離岸流路が継続すると推測されます。一方で、FRA-ROMSの海況予測では、潮岬沖の冷水渦の南端が大きく分離し、潮岬沖の黒潮の屈曲部が徐々に北上する予報となっています。

7月4日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



7月4日の水温分布と黒潮流路（広域図）

